

令和8年第2回沖縄県議会

(6月定例会)

知事提出追加議案説明要旨

令和8年6月30日提出

沖 縄 県

令和8年第2回沖縄県議会定例会に追加提出いたしました議案の概要及び提案理由を御説明申し上げます。

追加提出いたしました議案は、予算議案1件、条例議案1件の合計2件であります。

まず始めに、甲第3号議案「令和8年度沖縄県一般会計補正予算（第2号）」は、沖縄県が実施した中東情勢に関する実態調査において、約9割以上の事業者が影響を認識しているという状況が把握され、沖縄県においても中東情勢緊迫化の影響が顕在化していることや、影響が長引くことへの事業者等の懸念などが明らかになったことを踏まえ、原油価格高騰の影響を受ける生活者や事業者に対する支援策として、医療・介護・福祉等への支援に要する経費、農林水産業への支援に要する経費及び中東情勢に起因する国際情勢の変化等に伴う県民生活や県経済への影響等に迅速に対応するための予備費、さらに、災害対応に要する事業として、台風や大雨等により被災した道路・河川・海岸保全施設等の復旧に要する経費など、総額で25億9,093万3千円を計上するものであります。

次に、乙第 35 号議案「沖縄県知事の給与の特例に関する条例」は、ワシントン駐在に関する不適正な事務処理に鑑み、県民の信頼の回復に努める決意を示し、透明性を確保した行政運営を一層推進するため、知事の給料の額を減ずる特例措置を講ずるものであります。

以上、追加提出いたしました議案について、その概要及び提案の理由を御説明申し上げます。

慎重なる御審議の上、議決を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

ユタサルグトゥ、ウニゲーサビラ。